周年放牧による生産子牛の吸乳期発育が市場価格に及ぼす影響について

松山義弘

緒 言

周年放牧方式で生産される黒毛和種去勢子牛の市場出荷時の発育および価格に対して、吸乳期の発育がどのように影響するかは明らかにされていない。

本調査では、吸乳期の発育値が市場出荷時の発育値および市場価格にどう影響するかを明らかにしようとした。

材料と方法

入来牧場で周年放牧方式で生産された黒毛和種去勢子牛94頭, (1993年~1997年)の市場出荷時における発育値と市場出荷時における発育値と市場出荷価格の年度間の違いを検討し、さらに、吸乳期発育値と市場出荷時の発育値および市場価格との関係を分析した。

結果と考察

黒毛和種去子牛の,市場出荷時における出荷日齢,発育値および価格の出荷年度間の違いを見ると,94年と96年は日齢が長く,他の年度は短く,年度間に有意差が認められた。

体重は93年および97年に有意に小さい値を示した。日齢体重は93年および96年が特に小さく、年度間で有意差が認められた。価格は93年が低い値を示し、96年および97年も低い傾向を示した。

95年は出荷日齢が短く、日齢体重が大きく出荷体重が大きいため、価格も高くなった(第1表)。

吸乳期の発育値と市場価格との関係は、生時体重や吸乳期の発育値と正の相関関係が認められた(第2表)。

以上のことから、生時体重が大きく吸乳期の発育が良ければ、市場価格が高くなることが明らかになった。

第1表 周年放牧方式で生産された黒毛和種去勢子牛の市場出荷時における発育値と価格の出荷年次の違い

| 出荷年次 (頭数) | 日 齢 | 体 高 (cm) | 体 重 (kg) | 日齢体重 (g) | 価 格 (千円) |
|--------------|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 93(n=12) | 263 b | 110.1 b | 245 b | 933 b | 278 ь |
| 94(n=25) | 282a | 113.0ab | 272a | 962ab | 366a |
| 95(n=16) | 266 b | 113.7a | 272a | 1024a | 393a |
| 96(n=34) | 284a | 113.3a | 269a | 949 b | 351ab |
| 97(n = 7) | 252 b | 110.6ab | 243 в | 964ab | 326ab |

(異符号間は5%水準で有意差あり)

第2表 周年放牧方式で生産された黒毛和種去勢子牛の吸乳期と市場出荷時の発育値、日齢及び価格の関係

| 発育値及び 日齢 | 出荷時日齢 | 出荷時体高 (cm) | 出荷時体重 (kg) | 出荷時日齢 体重(kg) | 価格 (千円) |
|-------------|-----------------|---------------|---------------|-----------------|------------|
| 生時体重 | w. | 0.27* | ω· | 0.48* | 0.26* |
| 離乳日齡 | 120 | - | - | 0.38* | - |
| 吸乳期 DG | 120 | - | - | 2 | 0.42* |
| 離乳体重 | * | ~ | - | 2 | 0.50* |
| 体 高 | - 20 | 0.34* | - | - | 0.29* |
| カン幅 | 20 | æ | ~ | 2 | 0.29* |
| 尻 長 | 4 8 | 14 | | 4 | 0.28* |
| 胸深 | | 25 | - | 2 | 0.29* |
| 胸 囲 | ωt | 241 | 0.29* | 0.33* | 0.25* |

^{*5%}水準で有意